

日蓮教学研究所

立正大学日蓮教学研究所は、日蓮教学および日蓮教団に関する諸般の研究や資料蒐集・研究成果発表などを行い、日蓮聖人の精神を顕揚することを目的として昭和29年に設立されました。本研究所は昭和19年に設立された宗学研究所を母体とし、その伝統と業績を継承しながら、時代に即応した活動を積極的に進めてきました。

そのなかでも、昭和25年に始まった『昭和定本日蓮聖人遺文』編纂事業は、昭和29年までに第1～3巻を発行し、その後、昭和34年に第4巻を発行しましたが、さらに最新の研究成果をふまえて、数回にわたる改訂増補版を発行して今日に至っています。国内外で日蓮聖人・日蓮教学研究の基本的なテキストとして認められ、研究者達から高い評価を得ています。また、平成15年に発行した『日蓮聖人遺文辞典』教学篇は、昭和60年に発行した歴史篇とあわせて、日蓮遺文の読解・研究に必須の辞典として位置づけられています。この2冊の辞典のなかにも、本研究soの研究成果が込められています。

いっぽう若手研究者の育成については、宗門から多大なご理解・ご支援を頂戴しながら、つとめてきました。特に昭和48年に始まった宗費生制度によって、宗門から本研究so研究生に経済的なご支援が頂けるようになり、研究に専念できる環境を得て、研究職の道に進んだ者も少なくありません。

本研究soのこれまでの業績や現在の活動内容を見ても、学内でもっとも活発に活動している研究機関の一つであるとともに、国内外の研究者・研究機関からも高い評価を得ています。これまでの研究soが積み重ねてきた実績をふまえて、今後さらなる発展を期したいと考えております。

立正大学仏教学部で学んでみませんか？ - 今後の日程 -

科目等履修生制度（単位が認定され、僧階講座の科目も当制度で履修することができます。）

- 募集要項配布中 - 受講説明会：3月26日（金） 18：00
出願期間：3月29日（月）～31日（水） 10：00～19：00

社会人オープン講座（単位認定はありませんが、学部長より修了証が交付されます。）

- 募集要項配布中 - 出願期間：3月26日（金）まで（土・日・祝日を除く）
科目によっては、4月以降受け付ける場合もありますので、お問い合わせください。
提出書類：a. 社会人オープン講座受講志願票・誓約書（本学部所定のもの）
b. 写真（4cm×3cm上半身）1枚
申込場所：立正大学仏教学部事務室（社会人オープン講座係）
面接選考：平成22年3月29日（月） 18：00
詳細は本学仏教学部事務室 社会人オープン講座係 お問い合わせ下さい。

平成22年度開設科目：インド仏教史、中国仏教史、日本仏教史、仏教学概論、法華経概論、天台学概論、日蓮聖人伝研究、立正安国論講義、開目抄講義、観心本尊抄講義、宗学概論、宗史概論、宗学史概論、仏教古文書学（一）（二）、比較思想概論、仏教デス・エデュケーション（2期）、芸術実習IB（仏像の鑑賞と実践）

特別開設科目：「地域仏教研究（三）E（国外研修）」「地域仏教研究（四）E（国内研修）」
国内外の仏教文化遺跡を巡る研修旅行です。

ミニオープンキャンパス（受験生のための学内見学会）

大崎校舎 [仏教・文学・経済・経営・心理の各学部]：3月21日（日） 10：00～16：00開催
仏教学部の展示ブースを設けています。高校1・2年生の見学も歓迎します。ふるってご参加下さい。

副都心・大崎キャンパスでの4年間一貫教育！

仏教学科のキャンペーンホームページも、ご覧下さい。 <http://hikakubunka.rissho.jp/>